



日刊 動労千葉

國鐵千葉動力車勞動組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話{(鉄電)千葉2935・2936番
(公)043(222)7207番

93.1.12 No. 3721

プルトニウム輸送・搬入反対！

本邦武装大団への道を阻止しよう



4日.130名で云々。(反戦共同行動委)
豊岡海岸で徹夜の監視体制

5日 「あかつきれ」入港、弾劾と抗議集会
動燃東三海事業所への抗議行動
・云々を貫徹!

よう。一千万分の一グラムのプルトニウムが体内に取り込まれてもガンを発生させるといわれている。今、およそ五万トンのプルトニウムが地上に巻き散らされている。それが毎年世界で一万人の肺癌を発生させているといわれている。

第二に、プルトニウム輸送と自衛隊の軍事行動の工スカレートは一体であるという点である。

「プルトニウム」反対闘争は、実はこれからが本番なのである。

政府は、世界中から反対の声が上がつてゐるプルトニウムを强行に搬入した。問題点は山づみである。

事実をみればそれは歴然としている。八十年代中曾根の「原子力の平和利用」をタテマエとした核武装路線がついに具体的に動きだしたということをしつかりと見据えなければならない。

「プルトニウム」とのたたかいは、派兵と一体としてすすめられようとしている核武装政策との闘いであることをはつきりさせ、あらたな反戦・反核闘争に立ち上がらなければならぬ。

一月四日、五日、茨城県東海村において、反戦行動委員会主催のブルトニウム搬入阻止闘争が行なわれた。

反戦共同行動委員会は、地元茨城県の部落解放同盟全国連茨城県連・動労水戸を先頭に、全國の仲間が結集し、四日午後より、抗議集会・デモ、徹夜での「あかつき丸」入港監視行動、五日早朝よりの入港抗議行動を闘いぬき、動労千葉も代表団を送り、共に闘いぬいてきた。

五日行なわれた行動は、動力

「豊岡海岸において「あかつ
き丸」入港を徹底弾劾し、東海
村縦断デモ、動燃東海事業所へ
の抗議行動、さらに東海港から
同事業所へのプルトニウム搬入
抗議行動が行なわれた。

行動参加者は、自衛隊派兵と
連動したこの攻撃は、日本が核
武装へと進もうとする攻撃であ
ることを彈劾し、訴えぬいてき
た。激動の一九九三年の幕開け
戦争への道を許さず闘いぬこう

5万トンのプロレトニアム。

巻き散らされている。

アリババ・ジャパン
会員登録

